

みんなとチャレンジかわあそび！

①水鉄砲で遊ぼう！

今月は賀茂川の上流で川遊びをしました。準備を整え、「待ちに待った川遊び！」と出発しましたが、想像以上の大きな川に怖がるメンバーもおられました。それでも遊び道具の中の水鉄砲には興味津々で、バケツやペットボトルを使って水を補充し、川原で友達やリーダーと撃ち合い、楽しみました。そして、少しずつ川への興味が湧いてきた様子でした。



②川に住む生き物は？

川遊びの中で男の子に人気があった遊びは、生き物探しでした。水網とバケツを交代で使い、アメンボやオタマジャクシ、小さいエビなど様沢山の生き物を捕まえておられました。「捕まえた！」という歓声にみんなが集まり、ケースを覗き込んでおられました。初めてオタマジャクシを捕まえたメンバーが興奮しながら捕まえた様子を報告する姿が印象的でした。



③チャレンジしよう！

午後からは、スコップで穴を掘り、その穴へバケツで水を運んだり、生き物探しの続きをしたり、大きな葉っぱを川へ流したり、自分のやりたい遊びを選び挑戦しました。友達の楽しそうな姿に影響され、遊びを変える姿も見られました。また、会話がなくても自然と一緒に楽しく遊んでおられ、様々な場面で友達との繋がりが生まれていると感じました。

④まだまだ遊びたい！

後半はワニに変身して泳ぐ姿も見られ、川遊びを満喫しておられました。川遊びは普段より体力を使うので途中で疲れてしまうかなと思いましたが、むしろその逆で、川遊びが終了の時間になっても「まだ遊びたい！」という声が多くありました。「もっと楽しみたい！」という気持ちを持ちを大事に9月に会えるのを楽しみにしていますね！まったねえ～！！



今月は年に一度の川遊びプログラムでした。川遊びはいつも以上に開放的なプログラムという事で、普段は大人しくみんなの後ろをついて行く事が多いメンバーが大声を出し、満面の笑みで楽しむ姿がとても新鮮でした。また、自分で見つけた小さな石や生き物に対し、「これは赤ちゃんの石！」や、「散歩しているところを捕まえた！」と想像力豊かに話しておられました。今後のプログラムでも一人一人の新しい一面を引き出すと共に、豊かな想像力をより膨らませ、活動に組み込んでいけるようにしたいです。
(生本 ひろみ)